県総体 サッカー競技 熱中症対策についての連絡事項

1、県総体は JFA の熱中症対策ガイドラインに基づいて試合を行います。

【試合当日】

・ $31 \leq \text{WBGT}$ 試合を中止・中断又は延期する。

ただし、JFA の定める対策をすべて行った場合、試合を実施することができる。

・ $28 \leq \text{WBGT} \leq 31$ クーリングブレイクをとり、試合を実施する。

(状況によっては飲水タイムとクーリングブレイクを併用することもある。)

・ $25 \leq \text{WBGT} \leq 28$ 飲水タイムをとり、試合を実施する。

〈クーリングブレイク〉

試合の3分の2の時間が経過した頃(30分ハーフの場合は20分頃)に以下の行動をとる。

- ① 日陰にあるベンチに入り、休む。
- ② 内部・外部から身体冷却する。
- ③ 水分補給する。(スポーツドリンクを推奨する)

〈飲水タイム〉

それぞれのベンチ前のピッチ内で水分補給を行う。(1分程度)飲水タイムは、あくまで飲水のためであるので、戦術的指示を行うことはできない。

※試合途中で「中止」とした場合は、中断時点からの再開試合を行う。

(スコア・出場選手・残り時間等中断時点のものとする)

2、ハーフタイムは10分間とする。